

名前	年組
----	----

内館さん脚本 秋田は 何もない

新作は「秋田は何もない」

劇団わらび座（仙北市）は脚本家の内館牧子さん（秋田市出身）が書き下ろした新作ミュージカル「秋田は何もない」を上演する。23日に都内で制作発表会見を開き、内館さんが「県民が口癖のように『何もない』と言うのをやめてもらうきっかけにしたい」と抱負を語った。



ミュージカル「秋田は何もない」をPRする（左から）今村さん、マキノさん、内館さん

主人公は祖父母の方言に触れて育ち、秋田弁を完璧に使いこなす女子高生。現代の秋田が舞台のコメディで、彼女の日常生活を描きつつ、秋田を賛美する人や批判的な目を向ける人の意見を織り交ぜて「何もない」の深層に迫っていく。

内館さんは「秋田は実は何だってある。だから『何もない』は反語。秋田はすごく面白くて自慢

10年ぶりに書き下ろし

できる所なんだ、と多くの県民に気付いてもらいたい。秋田の魅力、そして風土や文化で育まれた方言の良さをしっかり伝えたい」と話した。

わらび座の今村晋介代表理事は「県民が愛郷心を自虐的にでもつかみ直すにはふさわしいとの考えに行き着いた。秋田県とは何かを考える契機にしてもらえたら」と述べた。また、演出を担当したマキノノゾミさんは「新作には内館さんの秋田愛が詰まっている。楽しい作品にしたい」と意気込みを語った。

- ※【賛美】ほめたたえること。
- ※【深層】奥深くにかくれた部分。
- ※【愛郷心】ふるさとを愛し、大切に思うこと。
- ※【自虐的】自分で自分をおとしめるような態度。

△秋田魁新報2024年12月24日付より。記事は手直ししています

① 県民が口癖のように言う「秋田は何もない」の深層に迫るために、内館さんが工夫したことを、次の①～⑦から選んで、()に記号を書きましょう。

()を主人公にして、()の意見を()。

- ① 秋田を初めて訪れた女子高生
- ② 秋田弁を使いこなす女子高生
- ③ 秋田を応援し賛美する人だけ
- ④ 秋田には何もないと失望する人だけ
- ⑤ 秋田を賛美する人と秋田を批判的に見る人
- ⑥ 対立させた
- ⑦ 織り交ぜた

② 内館さんが考える「秋田」とは、どのようなところですか。「秋田は」に続けてマス目の文字数で書き抜きましょう。

秋田は

--	--	--	--	--	--	--	--

秋田は

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

③ 内館さんが伝えたいことを、五文字で二つ抜き書きしましょう。（学習していない漢字はひらがなでもよい。）

--	--	--	--	--

 と

--	--	--	--	--